

湯沢翔北高等学校	募集 定員	普通科（40名）
求 め る 生 徒 像		
本校は、校訓「誠心 創意 自立」の下、自ら学び自ら考える主体的な学習態度を身に付けさせることで学力の向上を図り、体験的学習を通して、将来、社会的に自立する人材の育成を図っている。 普通科では、主体的で探究的な学習活動を通して、国公立大学等への進学に必要な学力と高い志の育成を図っている。 以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。 1 何事にも主体的に取り組み、社会に意欲的に貢献しようとする生徒。 2 学習成績が優良で、各教科の学習に対して意欲をもつ生徒。 3 探究的な学習活動において、他の生徒との対話を通して理解を深め、課題解決に取り組むことのできる生徒。		
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法		
特色選抜	募集人員 16名	
出願の条件 本校を志望する理由が明確で、基礎学力を有し、人物に優れ、中学校生活を意欲的に送り、次の条件を満たす生徒の出願を認める。 文化部、運動部等の活動に励み、郡市・地区大会で3位以上の優れた実績を上げるか、又は同等の力を有する生徒で、入学後も学習との両立を心掛け、当該活動を継続する意志のある生徒。 配点（合計 550点） 1 学力検査 250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算） 2 調査書 180点 3 面接 120点 面接の形態等 集団面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の成績、調査書、志願理由書、面接等の評価に関する資料及びその他必要な書類等に基づき、総合的に判断して選抜する。		
一般選抜	募集人員 24名	
配点 1 学力検査 500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点） 2 調査書 195点 3 面接 A～Cの段階別評価とする。 面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。 選抜方法 高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。		

湯沢翔北高等学校	募集 定員	総合ビジネス科（70名）
求 め る 生 徒 像		
本校は、校訓「誠心 創意 自立」の下、自ら学び自ら考える主体的な学習態度を身に付けさせることで学力の向上を図り、体験的学習を通して、将来、社会的に自立する人材の育成を図っている。 総合ビジネス科では、商業教育の特色を生かし、地域と連携を図りながら実践教育を行い、望ましい職業観・勤労観の育成を図っている。 以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。 1 何事にも主体的に取り組み、社会に意欲的に貢献しようとする生徒。 2 学習成績が優良で、各教科の学習に対して意欲をもつ生徒。 3 探究的な学習活動において、他の生徒との対話を通して理解を深め、課題解決に取り組むことのできる生徒。		
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法		
特色選抜	募集人員21名	
出願の条件 本校を志望する理由が明確で、基礎学力を有し、人物に優れ、中学校生活を意欲的に送り、次の条件を満たす生徒の出願を認める。 文化部、運動部等の活動に励み、郡市・地区大会で3位以上の優れた実績を上げるか、又は同等の力を有する生徒で、入学後も学習との両立を心掛け、当該活動を継続する意志のある生徒。		
配点（合計 550点） 1 学力検査 250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算） 2 調査書 180点 3 面接 120点		
面接の形態等 集団面接を実施する。		
選抜方法 高等学校長が、学力検査の成績、調査書、志願理由書、面接等の評価に関する資料及びその他必要な書類等に基づき、総合的に判断して選抜する。		
一般選抜	募集人員49名	
配点 1 学力検査 500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点） 2 調査書 195点 3 面接 A～Cの段階別評価とする。		
面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。		
選抜方法 高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。		

湯沢翔北高等学校	募集 定員	工業技術科（70名）
求 め る 生 徒 像		
本校は、校訓「誠心 創意 自立」の下、自ら学び自ら考える主体的な学習態度を身に付けさせることで学力の向上を図り、体験的学習を通して、将来、社会的に自立する人材の育成を図っている。 工業技術科では、工業教育の特色を生かし、地域と連携を図りながら実践教育を行い、望ましい職業観・勤労観の育成を図っている。 以上のことから、次の1～3に当てはまる生徒を求める。 1 何事にも主体的に取り組み、社会に意欲的に貢献しようとする生徒。 2 学習成績が優良で、各教科の学習に対して意欲をもつ生徒。 3 探究的な学習活動において、他の生徒との対話を通して理解を深め、課題解決に取り組むことのできる生徒。		
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法		
特色選抜	募集人員21名	
出願の条件 本校を志望する理由が明確で、基礎学力を有し、人物に優れ、中学校生活を意欲的に送り、次の条件を満たす生徒の出願を認める。 文化部、運動部等の活動に励み、郡市・地区大会で3位以上の優れた実績を上げるか、又は同等の力を有する生徒で、入学後も学習との両立を心掛け、当該活動を継続する意志のある生徒。 配点（合計 550点） 1 学力検査 250点（5教科の検査得点の合計500点満点を250点満点に換算） 2 調査書 180点 3 面接 120点 面接の形態等 集団面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の成績、調査書、志願理由書、面接等の評価に関する資料及びその他必要な書類等に基づき、総合的に判断して選抜する。		
一般選抜	募集人員49名	
配点 1 学力検査 500点（国語、数学、英語、理科、社会 各100点） 2 調査書 195点 3 面接 A～Cの段階別評価とする。 面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。 選抜方法 高等学校長が、次の1と2に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。		